



鹿島小だより

中能登町立鹿島小学校
令和6年10月4日(金)
No. 13

学校ホームページ 中能登町立鹿島小学校

学校メールアドレス kashima_es@school.town.nakanoto.ishikawa.jp

TEL 76-1100

FAX 76-1088

文責：清水ひとみ

めざす児童像：自ら学びよく考える子(全力)

心豊かで思いやりのある子(協力)

ねばり強くたくましい子(持続力)

自ら考え正しい価値に向かう子(自浄力)

6年生 「テニピン体験教室」 9月13日(金) ～ 能登半島地震復興支援事業 ～

日本テニス協会主催により、本校6年生を対象に実施されました。テニピン開発者の今井茂樹氏(山梨学院短期大学准教授)をはじめ、4人の講師の方が来てくださいました。

「テニピン」は、テニスを誰もが簡単に楽しむことができるように開発された「ネット型ボール運動」です。ラケットの代わりに手の平にはめたスポンジのラケットで、スポンジのボールを打ち合うゲームです。大変貴重な経験となりました。また、テニピンの道具一式も寄付していただきました。活用させていただきます。ありがとうございました。



ピュアキッズスクール ～2年生・5年生～ 9月18日(水)

七尾警察署生活安全課より2名の方が来校し、「社会のルールやきまり、約束について考え、正しい行動ができるようになること」を目的として、授業をしてくださいました。2年生では、「楽しく、仲よく生活するのはどうすればよいのか」について考えることができました。「これから社会のきまりを守りたいです」という振り返りの声がたくさん聞かれました。5年生では、「ネットトラブル」について、具体例をもとに考えました。「自分の情報を守るためにどうしたらいいのか」「様々な情報を活用するために、自分にできることはどんなことか」など、身近な問題として捉え、真剣に考えることができました。

縦割り班ドッジボール大会 ～ 体育委員会主催 ～



縦割り班読み聞かせ ～ 図書委員会主催 ～



まず6年生が1年生を迎えに行き、10教室に分かれて、図書委員が読み聞かせをしました。

10月の運動会に向けて、「同じ団や班の人と もっと仲よくなろう」と、児童会・各委員会で計画・実施されました。様々な活動を通して、児童の自主性を育てていきたいと思ひます。

後期 児童会役員の仕事

後期児童会が発足しました。任命式では、役割を自覚し、一人一人が堂々とした姿で決意表明をしました。とても頼もしいです。さらに、よりよい学校・学級を目指し、リードをお願いします！



【令和6年度 後期児童会】

児童会会長：山本 詠斗
児童会副会長：船塚 歩佳
伊藤 瑞生
児童会書記：福井 妃穂
徹田 栞名
放送委員長：山本 芽依
図書委員長：山下 栞奈
環境委員長：細口 志甫
保健委員長：田村 馨
体育委員長：町口 結衣
給食委員長：木幡 圭吾

ミシンに挑戦！

6年生：家庭科

「思いを形に～エプロン作りを通して～」の学習において、地域サポーター(きものリメイク会)の方々8～10名が、各学級に来てくださっています。班ごとに分かれて、丁寧に教えてくださり、おかげで、子ども達はミシンの扱いがとても上手になっています。エプロンの完成が楽しみですね。



地震からくらしを守る

4年生：社会科

中能登町役場総務課の徹田洋介さんに来ていただき、中能登町の防災対策について教えていただきました。また、2回目には実際にランチルームで、避難場所開設の体験をしました。そして、自分達にできること、協力することの大切さについて考えることができました。



5年生 稲刈りに挑戦！ 9月27日(金)

5月に植えた苗が立派に育ちました。いまい農場さんのご協力を得て、5年生が稲刈り体験をしました。藁を使って稲を縛る方法や、はざ掛けのやり方なども教えていただき、初挑戦しました。農業の大変さ、そして、その素晴らしさ・有難さを、子ども達なりに感じる事ができたようでした。ありがとうございました。

